

施設名・所在地	ゆうゆうのもり（幼稚園・保育園） 神奈川県横浜市
設置主体	公立（私立）（学校法人・社会福祉法人）
施設類型	① 幼保一体型 2 幼稚園型 3 保育所型 4 その他
施設の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成17年度開所。市有地貸付による民設民営方式。</li> <li>「0～2歳児は保育所、3～5歳児は幼稚園」という一体型施設。</li> <li>ただし平成17年度は初年度につき5歳児の受入れは実施しなかった。</li> <li>定員60人対200人。幼稚園児のうち保育に欠ける子は預かり保育で対応。</li> <li>預かり保育は、近隣にある同じ学校法人立の幼稚園の活動と共同で実施。</li> </ul>

## 1 職員配置

書面調査概要	・職員配置は、幼・保の各々の認可基準を満たす。
①評価できる点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼・保の基準を満たす。（なお、横浜市の配置基準は国より厳しい。）</li> <li>幼稚園長と保育園長が別だが法人園として運営の一体化は図られている。</li> <li>看護師や栄養士も常勤で配置</li> </ul>
②課題など	
③その他特記事項	

## 2 職員資格・研修

書面調査概要	・常勤21人のうち17人が併有。
①評価できる点など	・原則として併有者が担当するようにしている。
②課題など	
③その他特記事項	

## 3 施設設備（4を除く）

書面調査概要	・敷地面積2433㎡、建物面積1463㎡
①評価できる点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>園児が多様な体験をできるように園舎・園庭・固定遊具のハード面の段階から相当の工夫をしている。計画段階で有識者や専門家が多数参画。</li> <li>発達段階と安全性に配慮して、保育所部と幼稚園部で園庭・遊具を別に用意。</li> <li>子どもが全身を使って遊ぶ中で、体力も向上しているとのこと。</li> <li>低年齢児は食後の午睡の個人差に対処して、遊びのコーナーを設置。</li> <li>地下室を活用し、保護者や地域住民が活用できる会議室スペースを確保。</li> </ul>
②課題など	
③その他特記事項	・3歳以上は午睡しないが、休息スペースを確保。

## 4 給食の状況

書面調査概要	・自園方式。幼稚園も完全給食。 栄養士常勤。
①評価できる点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが調理の状況を見られるように工夫。</li> <li>敢えて「割れる食器」を用いて、子どもの生活習慣獲得に資する。</li> <li>3歳児はランチルームを使用し、自分で配膳している。</li> <li>アレルギー食対応など細やかな対応も行っているとのこと。</li> </ul>
②課題など	
③その他特記事項	・園長談：給食一つにしても、補助制度など幼・保の壁が現場では不都合。

5 教育・保育内容① 教育課程・保育計画、指導計画等における工夫など  
(6を除く)

書面調査概要	・幼稚園教育要領と保育所保育指針を基に市の幼保園運営指針を策定
①評価できる点など	・幼稚園教育要領と保育所保育指針を基に市が幼保園運営指針を策定し、園ではその指針に則りながら教育・保育を行っているとのこと。 ・長時間児の1日の生活についても配慮し、共通の時間と預かりの時間、さらには 延長の時間とをわかりやすく分類して、子どもと保護者を支えている。
②課題など	・1年目の園なので、5歳児がいないなど、指導計画等の整備等については今後の課題
③その他特記事項	・保護者に保育参加させるなど、親育ちにも配慮している。

6 教育・保育内容② 同一年齢保育及び異年齢保育の取り組み状況

書面調査概要	・3～5歳児は短時間児・長時間児の混合。預り時間が異なること等に配慮。
①評価できる点など	・来年度は、保育所部から幼稚園部に進級する子があるので、3学期には幼稚園部を体験させるなど移行に配慮している。 ・預かり保育について、同一経営者の近隣の幼稚園における預かり保育の子と園舎を交互に活用して保育するなど、同年齢、異年齢の交流を図っている。 ・預かり保育の保育内容が充実するような工夫がみられる。
②課題など	
③その他特記事項	

7 教育・保育内容③  
その他

	・保護者に積極的に園の保育や活動に参加してもらい、保護者の親育ち(子育て力の向上)に努めている。
--	--

8 子育て支援

書面調査概要	・子育て相談等を随時実施
①評価できる点など	
②課題など	・子育て相談など地域の子育てへの支援の活性化が今後の課題。
③その他特記事項	

施設名・所在地	金城幼稚園・わかば保育園 新潟県塩沢町
設置主体	公立 <del>(私立)</del> (学校法人・社会福祉法人)
施設類型	① 幼保一体型 ② 幼稚園型 ③ 保育所型 ④ その他
施設の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該施設は、保育所(対象0～2歳、実員86人)と幼稚園(実員72人)との距離が約400メートル離れた場所で一体的な運営が行われている。</li> <li>・保育所には老人デイサービスセンターが幼稚園には児童館がそれぞれ併設されている。</li> </ul>

## 1 職員配置

書面調査概要	・職員配置は幼・保の各基準を満たす。
①評価できる点など	・幼稚園、保育所の職員配置を一元的に管理し、日々の状況により弾力的な運用を行っている。
②課題など	
③その他特記事項	

## 2 職員資格・研修

書面調査概要	・併有13、幼2、保3
①評価できる点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土曜日の午後を幼稚園、保育所共通の研修時間と位置付けて実施している。</li> <li>・モデル事業の実施にあたり課題ごとにチームを設けて、検討を行っている。</li> </ul>
②課題など	・幼稚園、保育所とも採用する際には必ずしも両免許を併有することは求めているが、片方の資格のみ所有する職員については併有するようすすめている。
③その他特記事項	

## 3 施設設備(4を除く)

書面調査概要	・0歳児は沐浴を必要とするため、0歳児保育室内に沐浴、洗濯室を増設。
①評価できる点など	・視察の時期は積雪により園庭を利用できない状況であったが、こうした場合でも屋内の施設・設備を工夫して活用し、児童の処遇が低下しないよう配慮していた。
②課題など	
③その他特記事項	

## 4 給食の状況

書面調査概要	・自園調理(0～2歳保育所児は毎日、3～5歳幼稚園児は週2回、その他の日は弁当持参)
①評価できる点など	・給食を食べる前にその日の食材を用いた食育を施設の栄養士が行うなど、食育への取組は評価できる。
②課題など	・3～5歳幼稚園児について週2日給食を提供しているが、今後、長時間利用児が増えてきた場合や提供日数の増加など、現状の調理設備では給食を提供することが困難になるおそれがある。
③その他特記事項	

5 教育・保育内容① 教育課程・保育計画、指導計画等における工夫など  
(6を除く)

書面調査概要	
①評価できる点など	
②課題など	・現状の利用者は、保育所(0～2歳)、幼稚園(3～5歳)という年齢区分によつて いるので、指導計画等の統一はなされていない。
③その他特記事項	

6 教育・保育内容② 同一年齢保育及び異年齢保育の取り組み状況

書面調査概要	・異年齢児保育あり。
①評価できる点など	
②課題など	・異年齢保育については、保育所・幼稚園それぞれの異年齢保育にとどまっ ている。
③その他特記事項	

7 教育・保育内容③  
その他

	・幼稚園、保育所の職員や施設・設備等について、一体的な運用を図る積極 的な取組が見られるが、利用児童が保育所(0～2歳)、幼稚園(3～5歳)と年 齢で区分されていることもあり、幼稚園児と保育所児の合同活動に関しては薄 い面も見受けられた。
--	--

8 子育て支援

書面調査概要	・子育て相談 週2回 ・一時保育 ・子育て支援センター
①評価できる点など	・子育て支援については、幼稚園に隣接する児童館で実施しており、多様な取 組が行われていることもあって、利用者は増加傾向にある。
②課題など	
③その他特記事項	

施設名・所在地	若穂幼稚園 長野県長野市
設置主体	(公立)・私立 (学校法人)
施設類型	1 幼保一体型 2 幼稚園型 3 保育所型 4 その他
施設の特徴	・幼稚園に保育所機能をつけ17年4月開所。園舎は14年改築。2歳児入園特区実施。 ・0～2歳児は保育所、3～5歳児は幼稚園・長時間保育、園児数147名(幼130、保17) ・基本保育時間 0～3歳未満児8:00～16:00週6日 3～5歳児8:30～16:00週5日 ・延長預かり保育時間7:30～19:00 ・自園に給食室完備

## 1 職員配置

書面調査概要	・0～2歳児は保育所同等の職員配置、3～5歳児は1学級20～25名で1担任 ・障害児介添員1名、フリー1名
①評価できる点など	・幼・保の職員配置基準を満たし、障害児には担当教員を配置。また 副園長と主任教諭が全体をサポートしている。 ・0～2歳には勤務経験があり子育ての経験がある職員を配置 ・専任の栄養士(非常勤)、調理員3名。子育て支援担当は主任を配置。
②課題など	・保育所(0～2歳児)の途中入園に対応したいが、職員の確保が難しい
③その他特記事項	・長野市は待機児0であるが、近隣市町村の公立保育所は0～2歳児が満員であるため、待機児解消を担っている。

## 2 職員資格・研修

書面調査概要	職員は15名中3名は幼稚園教諭のみ、1名(非常勤)は無資格、他は併有
①評価できる点など	・0～2歳児には勤務経験があり子育ての経験がある職員を配置
②課題など	・研修は夏季に私立幼主催研修を受けるが、園内で研修は時間的にむずかしく、実施していない。
③その他特記事項	・土曜日に園内研修の実施を検討しているが、勤務時間の関係から実施が難しい。

## 3 施設設備(4を除く)

書面調査概要	・廊下以外は床暖房、保育室は天井が高く明るい雰囲気 ・木のぬくもりを重視
①評価できる点など	・バリアフリーになっている。廊下にベンチスペースがあり絵本を読む、飼育物を観察する場となっている。 ・ホールはランチルームにもなる。 ・給食室を完備、栽培した野菜を食べることができるなど食育を重視。
②課題など	・0～2歳児が1部屋で保育のため、一斉活動のときは0歳児はホールへ移動など配慮。そのため2歳児用保育室を3月めどに設置予定。 ・0～2歳児保育室内にトイレが設置してあるが、便器の数が不足
③その他特記事項	

## 4 給食の状況

書面調査概要	・自園方式。幼稚園も含めて完全給食 ・栄養士(非常勤)を配置し、食育の充実に努めている。
①評価できる点など	・栄養士・調理員の配置。アレルギー食対応可能。 ・自園で収穫した野菜・果物を活用 ・園児の活動に合わせて食事を提供
②課題など	・月齢・発育状態に応じたきめ細かな対応はしていなかったため、市の栄養指導員の研修を受けたい希望あり
③その他特記事項	

5 教育・保育内容①  
(6を除く)

書面調査概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・0～5歳児の指導計画を作成。</li> <li>・従来より保育時間は4時まで</li> <li>・2歳児特区を実施していたので、対応には困らない。</li> </ul>
①評価できる点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園の教育目標・指導の重点を分かりやすく示している。</li> <li>・指導計画は、副園長・主任・3歳以上の担任が作成。</li> <li>・週1回職員会議で週案の打ち合わせ</li> <li>・2歳児特区の経験を生かしている</li> </ul>
②課題など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3歳未満児の指導計画は保育指針ではなく、経験から作成。</li> <li>・0歳児は市作成の指導計画を利用</li> <li>・教材研究・準備が教育の要であるが、時間が十分とれない。</li> <li>・指導の反省、評価が十分でない</li> </ul>
③その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園は夏季休業中は預かり保育を実施し、幼稚園の教育課程外として保育。土曜日は月2回保育</li> </ul>

6 教育・保育内容②

書面調査概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異年齢交流は3歳未満児と幼稚園児が行事を通して交流</li> <li>・5歳児が3歳児入園の際、世話をする</li> </ul>
①評価できる点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3歳児の学級編制の際、保育所からの10名は特に配慮せず。</li> <li>・異年齢交流は無理をせずに実施</li> </ul>
②課題など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園児の保育内容については話し合う時間がとれない。</li> </ul>
③その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園児は年度途中で入園をするため、時間を徐々に延ばして対応</li> <li>・体操、音楽、英語を週1回専任講師により実施</li> </ul>

7 教育・保育内容③  
その他

①評価できる点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者参加の行事、会合は土日に実施</li> </ul>
②課題など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者は園にまかせる意識が強い。共にやって欲しいと働きかけたい。</li> <li>・小学校との連携がない</li> </ul>

8 子育て支援

書面調査概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子登園を実施(月2回10:00～11:00)主任が対応、専有スペースなし、親子30組利用</li> <li>・一時預かりを実施</li> </ul>
①評価できる点など	
②課題など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子登園に実施回数が少ない。人の配置がほしい。</li> </ul>

9 その他

・3歳未満児の保育料設定が課題、公立保育所と比較される

施設名・所在地	三和幼稚園・みなみ保育園 三重県東員町
設置主体	①公立 ②私立
施設類型	①幼保一体型 ②幼稚園型 ③保育所型 ④その他
施設の特徴	・公立幼稚園(実員69人)と保育所(実員53人)との連携施設。 ・3～5歳児の保育は合同活動。3～5歳児の給食は外部搬入。

1 職員配置

書面調査概要	・職員配置は幼・保の各基準を満たす。 (0歳3:1、1歳4:1、2歳4:1、3歳幼20:1保7:1、4歳幼23:1保13:1、5歳幼26:1保14:1)
①評価できる点など	・認可の幼稚園と保育所による幼保連携型であるため、職員配置はそれぞれの基準を満たしている。 ・非常勤職員を含めたローテーション勤務により延長保育や職員休暇に対応している。
②課題など	
③その他特記事項	・10年ほど前から人事異動を通じて、職員が幼稚園・保育所の両方を経験している。

2 職員資格・研修

書面調査概要	・併有10、幼1
①評価できる点など	・ほとんどの職員が両方の資格・免許を有しており、職員室も一緒に使用しているため、全ての児童について日々情報交換がスムーズに行われている。
②課題など	
③その他特記事項	・月に1～2回、町内全ての幼稚園・保育所が合同で児童の年齢に応じた研修会を行っている。

3 施設設備(4を除く)

書面調査概要	
①評価できる点など	・園舎は幼保別棟だが渡り廊下で繋がっている。 ・園庭、玄関、遊戯室は共用。園庭の中に3歳未満児専用のスペースと遊具を確保。 ・幼保それぞれに職員室を持つが、事実上幼稚園舎の職員室を共用。
②課題など	
③その他特記事項	・夏季、4、5歳児は、併設小学校の低学年用プールを活用。 ・随所に木のぬくもりを体感できる施設構造。太陽光発電も導入。 ・幼保連携で空いた教室は午睡や「外国人サポート事業」等に活用している。

4 給食の状況

書面調査概要	・3～5歳児は学校給食センターより外部搬入。
①評価できる点など	・体調不良児食やアレルギー除去食についても、個々に学校給食センターが対応。
②課題など	
③その他特記事項	・3～5歳の長時間児についても外搬を行っているが、長短時間児混合のクラス編成上、長時間児のみ自園調理給食を提供することは非合理的。現在、給食外搬特区の申請中。 ・外国籍の児童に対する給食提供に苦慮。

5 教育・保育内容① 教育課程・保育計画、指導計画等における工夫など  
(6を除く)

書面調査概要	
①評価できる点など	・0～2歳児は保育所保育指針により、3～5歳児は幼稚園教育要領により保育、教育が計画されている。
②課題など	
③その他特記事項	

6 教育・保育内容② 同一年齢保育及び異年齢保育の取り組み状況

書面調査概要	・異年齢児保育あり。
①評価できる点など	・3～5歳児は、年齢別に短時間児・長時間児合同で保育し、長時間児が午睡中に短時間児は降園。ただし5歳児は午睡なし。
②課題など	
③その他特記事項	・保護者に就労有無の変化が生じた場合でも、幼稚園と保育所の施設を変えることなく、同一クラス内で保育時間を変えることで対応可能。同町は待機児童がゼロのためできる措置。 ・小学校入学を見据え、5歳児は併設小学校の登校班と一緒に登園。

7 教育・保育内容③  
その他

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内の幼保は全て公立で、幼稚園5つ、保育所5つのうち、既に3つ幼保が一体的活動を行っており、町としても幼保合同活動に積極的に取り組んでいる。</li> <li>・町内には外国人労働者が多いため、子育てに関し「外国人サポート事業」も展開。</li> <li>・幼保一体的活動のため、(幼稚園保育園の所属は変わったとしても)親の仕事の都合で通園先(場所)を変える必要もなく、クラスメイトも変わらない。</li> </ul>
--	---

8 子育て支援

書面調査概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・eメールでも子育て相談実施。</li> <li>・集いの広場として施設を開放。(火・木・金)</li> <li>・子育て支援センター。</li> </ul>
①評価できる点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・午前中の長短時間児は合同保育のため、3～5歳長時間児用の空いている部屋を、毎週火木金曜日(午前9時～11時)に集いの広場として開放。同時に担当職員(保育士)により相談業務も対応。利用料無料。</li> <li>・父親の育児参加を目指し、毎月1回土曜日(午前9時～11時)に園を開放。</li> <li>・遠足など各種行事も実施。</li> <li>・子育て講演会(年2回)、人形劇(年1回)を実施。</li> <li>・町内には外国人労働者が多いため、子育てに関し「外国人サポート事業」も展開。</li> </ul>
②課題など	
③その他特記事項	



施設名・所在地	速野カナリヤ保育園 滋賀県守山市
設置主体	公立 (私立) (社会福祉法人)
施設類型	1 幼保一体型 2 幼稚園型 (3 保育所型) 4 その他
施設の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内には2年保育の9つの幼稚園(公立のみ)、3歳児就園が課題</li> <li>・速野カナリヤ保育園園児数0～5歳(81人)、7月から幼稚園入園前の短時間児(2歳児8人、3歳児8人)を受入れてモデル事業を本格実施。</li> <li>・基本的に従来の保育所の保育を短時間児にも実施</li> </ul>

1 職員配置

書面調査概要	・幼稚園経験者を3歳児担当、保育士経験者を2歳児担当
①評価できる点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員配置基準を上回る職員配置, 障害児や地域活動対応の職員を配置</li> <li>・保育園長と総合施設園長(幼稚園出身)を配置</li> </ul>
②課題など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短時間児(2歳児・3歳児)の職員が臨時職員(幼児の受入れが7月のため)</li> <li>・4～5歳児のクラスが合同で職員1人</li> </ul>
③その他特記事項	

2 職員資格・研修

書面調査概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどの職員が両資格併有者(保育士資格のみは3名)</li> <li>・長時間児に関わる職員に対する研修や教材研究が課題</li> </ul>
①評価できる点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士のみ有する職員に対し幼稚園教諭免許取得の支援</li> <li>・朝礼や午睡の時間等を活用してできるだけ情報の共有を図る</li> </ul>
②課題など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の平均勤続年数4～7年</li> <li>・幼稚園のように午後に園内にて教材研究や実践記録の時間が十分にとれない。</li> </ul>
③その他特記事項	

3 施設設備(4を除く)

書面調査概要	・広い運動場。2階に遊戯室、一時保育室あり。
①評価できる点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動場に手作りの遊具, 可動式ホールなど工夫あり</li> <li>・木材を活用した園舎</li> <li>・茶室を備えるなど設置者の理念が感じられる。</li> </ul>
②課題など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一時保育室をランチルームに活用</li> <li>・3歳児の保育室のみ捉えれば基準に達していない(園舎全体では達成)。</li> </ul>
③その他特記事項	

4 給食の状況

書面調査概要	・ランチルームあり
①評価できる点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ランチルームから調理室の調理状況がわかる。</li> <li>・1か月前に献立を示す。アレルギー児への対応を徹底。作りおきしない。</li> <li>・保護者会等で食育の基本は家庭であることを説明。</li> </ul>
②課題など	
③その他特記事項	

5 教育・保育内容① 教育課程・保育計画、指導計画等における工夫など  
(6を除く)

書面調査概要	・保育園の保育指針を中心に保育計画を作成
①評価できる点など	・短時間児の3歳児については、①幼稚園指導要録を作成、②幼稚園の教育課程を参考に年間計画を策定(教育要領に基づく保育活動を加味)
②課題など	・実質は、従来の保育と変わらない(従来の保育所保育が幼児教育) ・保育室から幼児の遊び(教育)の成果や遊びの深さが見えにくい (牛乳パック、木の実、折り紙・画用紙、ダンボール等でのごっこ遊びの状況)
③その他特記事項	

6 教育・保育内容② 同一年齢保育及び異年齢保育の取り組み状況

書面調査概要	・学級制を採用。全クラスにクラス名。
①評価できる点など	・短時間児と長時間児のクラスは分かれているが、遊びは合同で実施
②課題など	・異年齢保育が中心(2～3歳の短時間児が同一クラス、4～5歳の保育所児が同一クラスかつ職員1人)。 ・原則学級担任制だが、職員のローテーションがある。
③その他特記事項	・保育所園長の談話「職員のローテーションがあっても、園全体で子どもを見ているので問題ない」

7 教育・保育内容③  
その他

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短時間児は希望があれば預かり保育で対応</li> <li>・長時間児の活動に短時間児が合わせるため、(望まない限り)短時間児にも夏季休暇・冬季休業なし</li> <li>・親のニーズに対応するため、英語教育やコンピューター教育を実施</li> <li>・保護者による育英会を開催(主に土曜日)</li> <li>・短時間児は安易な預かりを避ける方針のため、延長保育なし(17時降園)</li> </ul>
--	--

8 子育て支援

書面調査概要	・一時保育室あり。 育児不安への電話相談
①評価できる点など	・未就園の親子を対象に子育て教室や育児相談を実施 ・地域活動対応の職員を配置 ・公園での出前保育を実施
②課題など	・一時保育室はあるが、需要がないため、ランチルームに利用
③その他特記事項	

施設名・所在地	賀茂幼稚園 兵庫県加西市
設置主体	① 公立・私立
施設類型	① 幼保一体型 2 幼稚園型 3 保育所型 4 その他
施設の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立の一体化施設。短時間児が5歳児のみ5人(保育所児は67人)と少ない。</li> <li>・0歳児保育を実施していない。</li> <li>・施設長が隣接小学校長と兼務なので小学校との連携が進んでいる。</li> </ul>

## 1 職員配置

書面調査概要	・職員配置は幼・保の各基準を満たす。
①評価できる点など	・隣接する小学校の校長が幼稚園の施設長を兼任しており、幼稚園が小学校と緊密な連携により運営できるよう工夫している。
②課題など	
③その他特記事項	

## 2 職員資格・研修

書面調査概要	・併有7
①評価できる点など	・職員は全て幼稚園教諭・保育士の両資格者である。また、職員の研修時間を確保するため、非常勤職員を採用して対応している。
②課題など	
③その他特記事項	・公立幼稚園・保育所職員の人事交流を行っているが、開始してから間もないこともあり、具体的な効果は現在までのところ見えていない。

## 3 施設設備(4を除く)

書面調査概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長が小学校校長のため、プールや運動場を年10回程度使用。</li> <li>・遮音壁、遮音カーテンを遊戯室と隣接している部屋で使用。</li> <li>・園庭の拡張、5歳児用遊具(雲梯、登り棒、ブランコ)を設置。</li> </ul>
①評価できる点など	・幼稚園の園舎については公立保育所の園舎を転用し、既存施設の有効活用を図っている。
②課題など	
③その他特記事項	

## 4 給食の状況

書面調査概要	・自園調理
①評価できる点など	・園庭に小規模な畑を設置し、そこで児童が収穫した食物を利用した給食を提供するなど、食育について積極的に取り組んでいる。
②課題など	
③その他特記事項	・児童が調理室内の様子をよく見えるよう工夫している。

5 教育・保育内容① 教育課程・保育計画、指導計画等における工夫など  
(6を除く)

書面調査概要	
①評価できる点など	・幼稚園の指導計画について、保育所児・幼稚園児で統一して運用している。
②課題など	
③その他特記事項	

6 教育・保育内容② 同一年齢保育及び異年齢保育の取り組み状況

書面調査概要	・異年齢児保育あり。 ・異年齢児との交流が可能となり、保育の一貫性を図ることができる。
①評価できる点など	・異年齢交流については事前にグループ分けをしてから活動するのではなく、児童が自発的に活動ができるよう職員配置等を工夫している。
②課題など	
③その他特記事項	

7 教育・保育内容③  
その他

	・加西市においては幼稚園の運営・管理に関する条例を制定し、施設の運営が円滑になされるよう配慮している。 ・幼稚園の外部評価についても有識者を含めた検討を行い、実施基準等を定めている。
--	--

8 子育て支援

書面調査概要	・学期に2回の子育て相談実施。(臨床心理士担当) ・集いの広場
①評価できる点など	
②課題など	・子育て支援の重要性について認識をしているが、現状では検討段階にとどまっている。
③その他特記事項	

施設名・所在地	帯解幼稚園・帯解保育園 奈良県奈良市
設置主体	公立・私立
施設類型	1 幼保一体型 2 幼稚園型 3 保育所型 4 その他
施設の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地が離れた公立同士の連携。</li> <li>・総合施設モデル事業推進協議会を設立し、幼保連携のあり方を検討。</li> <li>・児童数143(幼稚園:21(4歳児:16、5歳児:5)、保育所:122)。</li> <li>・昨年5月末までに計3回の合同保育を実施。2学期にはそれぞれ3日連続、5日連続で実施。ただし、回数は当初の目的よりも後退。</li> </ul>

1 職員配置

書面調査概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼・保ともに職員配置の最低基準をクリア。</li> <li>・保育園では、市の予算で独自に加配措置を行い、複数担任制を導入。</li> </ul>
①評価できる点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士の加配措置を生かして職員間でローテーションを組んでいるほか、家庭訪問を行い、子どもや保護者のニーズに応じた指導に努めている。</li> </ul>
②課題など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合施設化の際は、幼稚園教諭・保育士が長時間利用する子どもの対応に専念できるよう、事務職員の確保が必要。また、加配措置の扱いについても要検討。</li> </ul>
③その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4名の民生児童委員が幼稚園教諭をサポート。教育課程やポスターの作成の際に協力を得ている。</li> </ul>

2 職員資格・研修

書面調査概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園教諭3人中2人は保育士資格を併有。1人は小学校教員2種免許を併有。</li> <li>・保育士20名中大半が幼稚園教諭資格を併有している他、社会福祉士の資格を有する職員もいる。</li> <li>・保育園の午睡の時間を利用し、会議や研修を実施。</li> <li>・夏季休暇を利用し、幼稚園教諭が保育園の3～5歳児のクラス指導に参加。</li> </ul>
①評価できる点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園教諭・保育士以外の有益な資格を有する人材を確保している。</li> </ul>
②課題など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議や研修を行う際、幼稚園と保育園の間で時間調整を行うのが困難。場合によっては保育園の午睡の時間を若干延長したり、電話で用を済ませることもあ</li> </ul>
③その他特記事項	

3 施設設備(4を除く)

書面調査概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園の園庭は各種の遊具が揃っている上、広さも十分。また、絵本の読み聞かせのためのスペースや、未就園児の親子登園のための畳敷きの部屋(コスモスの部屋)がある。</li> <li>・幼稚園・保育園ともに菜園あり。収穫活動を行っている。</li> <li>・保育園では、年齢に合わせて生活習慣(手洗い、着替え、食事、歯みがき、排泄等)を実習できるよう、コーナーが配置されている。</li> <li>・幼稚園・保育園とも、子どもの自主性・創造性を重視した玩具を置いている。</li> </ul>
①評価できる点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周囲の自然環境が豊かで、子どもの情操面には好影響。</li> </ul>
②課題など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園・保育園ともに老朽化しており、総合施設化に当たっては施設設備・スペースの両面で検討が必要。</li> </ul>
③その他特記事項	

4 給食の状況

書面調査概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調理室での自園方式。年齢に応じてミルクや離乳食を用意。</li> <li>・子どもにアレルギーがある場合、保護者の申告を受けてから医師に相談。指示書に基づいて除去食を用意。栄養士ともコンタクトを取り、調理室で確認。</li> </ul>
①評価できる点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調理室の入口と出口を完全に分け、職員であっても自由に出入りできないなど、衛生管理を厳重に行っている。</li> </ul>
②課題など	
③その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園との合同給食を実施。</li> </ul>

## 5 教育・保育内容①(6を除く)

書面調査概要	・幼稚園は教育課程、保育園は指導計画をそれぞれ別個に策定。
①評価できる点など	・例年秋から開始される教育課程の策定作業に合わせて指導計画の策定を行っており、幼稚園教育の長所を取り入れるよう努めている。
②課題など	・幼稚園教諭と保育士の間で、今後とも対話・意思疎通が必要。運動会などのイベントでは、幼稚園が子どもの育ち・伸びに重点を置くのに対し、保育園では親子の触れ合いを重視している。また、保育園側の視点では、幼稚園側が養護面をあまり重視していないように映ることもある。両者間には、解消しなければならない意識の相違が残っている。
③その他特記事項	・教育課程の策定に当たっては、保護者とも協議を行っているほか、民生児童委員の意見も取り入れている。

## 6 教育・保育内容②

書面調査概要	・幼稚園では、3～5歳児を対象に縦割り保育「友だち広場」を実施し、生活や遊びの共有に努めている。 ・保育園においても、午睡や散歩をとおして年長の子どもが年少の子どもに関わる機会を提供している。
①評価できる点など	・上記のとおり、異年齢交流に一定の配慮が見られる。
②課題など	
③その他特記事項	・近隣の小学校で行われる秋のフェスティバルに合同参加。

## 7 教育・保育内容③ その他

書面調査概要	・モデル事業の実施については、教育委員会及び幼稚園から保護者に説明。保護者向けの手紙等をとおして理解を求めている。 ・保育園でも、保護者向けの手紙で合同保育の内容・結果を詳細に報告。 ・教育委員会・保健福祉部が合同で「総合施設モデル事業だより」を発行。 ・合同保育の際の子どもたちの引率では、市役所からも協力を得ている。
①評価できる点など	・合同保育を実施した結果、子どもたちの交流が広がること、友達が増えることのメリットについては、保護者の理解が少しずつ進んでいる。
②課題など	・総合施設化に当たって、施設設備や職員の人員配置がどうなるのかについては、まだ保護者に十分な説明ができていない。 ・長時間保育の子どもと短時間保育の子どもの生活リズムの違いについても、心配している保護者が多い。
③その他特記事項	

## 8 子育て支援

書面調査概要	・幼稚園では、月2回子育て支援ルーム(コスモスの部屋)を未就園児と保護者に開放し、保護者相互の情報交換の場を提供。また、保護者の協力を得て子どもたちへの絵本の読み聞かせを行っている他、親子を対象に絵本の貸し出しも行っている。 ・保育園でも、月一回園庭を開放している他、クラス懇談会や保護者を対象とした個別懇談を実施し、保護者からの相談に応じている。また、家庭訪問も行っている(1①参照)。
①評価できる点など	・子どもと保護者の交流の機会を提供し、人との出会いを大切にしている点。 ・家庭訪問など、ニーズに応じたきめ細かな対応に努めている点。
②課題など	・幼稚園と比較して、保育園は保護者間の経済状態や生活レベルの格差が大きい。家庭内でトラブルがあれば、子どもには如実に影響が現れる。総合施設化に当たっては、家庭や地域の教育力が低下する中、個別なケアを要する子どもにどのように接していくかについて、十分な検討が必要。
③その他特記事項	